



ウイルスに負けない!

「これ、拡散しちゃおう」

・SNS等であやしい情報を拡散しようとしている人がいます。



「ちょっとだから」

・外出しようとしている人がいます。



「また、コロナのことかあ」

・情報を聞き流している人がいます。



あなただったら、どうする？

「いいのかなあ」

・さみしそうにしている人がいます。



・忙しい医療関係者の方がいます。



・行き過ぎた行動をしている人がいます。

わたしたちにできることがあるはず。
気づき・考え・実行する「優しい人に」なろう。

本教材のねらい

赤十字は、「苦しんでいる人を救いたい」というおもいを結集し、活動しています。

それを受けて、青少年赤十字では、「気づき、考え、実行する」という態度目標を掲げています。こうした姿勢を通じて、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の活動を行うことで、赤十字が目標とする人道的価値を共有し、実現していくことを目標にしています。

つまり、自分と周りの人のいのちを大切にすることや大切にする方法を知ること（健康・安全）、よりよく生きていくために必要なことを自主的にすること（奉仕）、世界の人々との違いを理解しながら一緒に生きていくことを知る（国際理解・親善）をねらいにしています。

本教材では、新型コロナウイルス感染症の影響について、自分の内面と向き合い、何気ない行動が差別を生むことに気づき、自分を振り返ったり、相手のことを考えたりすることで、「ウイルスに負けない！」強い気持ちを持てることを期待して作成いたしました。

また、「人道を妨げるもの」として「認識不足」「利己心」「無関心」「想像力の欠如」があります。（本教材の使い方（例）参照）それらを解決するために、「気づき、考え、実行する」の態度目標を大切に、本教材を活用していただくことを願っています。

参考資料

新型コロナウイルス3つの顔

https://www.jrc.or.jp/volunteer-and-youth/youth/news/200416_006157.html



資料で見る青少年赤十字

<https://www.jrc.or.jp/volunteer-and-youth/youth/document/>



防災教育

<https://www.jrc.or.jp/volunteer-and-youth/youth/prevention/>



本教材の使い方（例）

本教材の使い方の一例をご紹介します。

本教材は、「ウイルスに負けない！」をテーマに、4つのポイントから構成されています。（下記参照）学習者の実態に合わせてお使いください。※学習の流れやワークシートも実態に合わせて変更することも可能です。ご活用ください。



- I 「認識不足」
 - ・正しい情報を知らないことや、噂に惑わされ行動をとることでどんなことが起こるか考えよう。（①・②）
- II 「利己心」
 - ・自分の都合などを優先することで、周りにどんな影響があるか考えよう。（②・⑥）
- III 「無関心」
 - ・日常的に報道されるニュースに対して、「またか」と、思うことで行動が変わらないことをどう思うか考えよう。（③）
- IV 「想像力の欠如」
 - ・相手のことを考えず、自分の言動に責任を持たないことは、どんなことになるか想像しよう。（④・⑤・⑥）

展開（例）

過程	時配	活動内容(○)主な発問(●)予想される児童の反応	留意点
導入	10	1 新型コロナウイルス感染症の恐怖に負けそうなとき、どんなことを思うか話し合う。 ○新型コロナウイルス感染症の恐怖に負けそうなときどんなことを思うでしょうか。 ・自分だけはいやだ。 ・病院は怖いから行きたくない。 ・感染者がどうして減らないの？ ・変異ウイルスは強力らしい。 ・これだけがまんしているのだから少し位いいかなあ。 ウイルスに負けないために私たちにできることを考えよう。	・学習者の実態に合わせて話し合うように留意する。
	12	2 新型コロナウイルス感染症の恐怖に負けそうな場面を考える。 ○新型コロナウイルス感染症の恐怖に負けそうなときは、どんなときだろうか。 ①ウイルスが変異しているらしい。 →拡散しちゃおう。みんなに知らせよう。 ②これだけがまんしているのだから。 →ちょっとだけ外出してもいいよね。 ③感染者はどうして減らないのかな。 →また、コロナの事か。たいして変化ないね。 ④病院はいっぱい怖い。 →お医者さんや看護師さんは大丈夫かな。 ⑤家族に病院で働いている人がいるらしい。 →あの人も感染しているんじゃない？ ⑥自分だけはたくさん持っていよう。 →マスクやペーパーをたくさん買っておこう。	・コロナ禍において、自分の行動をふり返させる。
展開	13	3 ○こんな時、「優しい心」を隠していませんか。「優しい心」を取り戻すには、どう考えたらよいでしょうか。 ・自分も不安だけど… 友だちのこと、まわりのことに少し気にかけてみよう。 ・自分だったら… こんなこといやだな、と想像してみよう。 ・たぶんこんなことかな… 安易な行動を改めてみよう。 ・またか… 聞き飽きたと思わず、どうしたらよいか、関心を高めてみよう。	・「優しい心」を隠しているものは、「利己心」「無関心」「認識不足」「想像力の欠如」であることを知らせ、それらを克服するための具体的な行動を考えさせる。
	10	3 まとめ ○自分が一番大切にしたい「優しい心」は何か、まとめてみよう。	・学習者の自由な考えが記述できるようにする。

ウイルスに負けない！

ワークシート 〈例〉

年 組 番 氏名 _____

やさしいところ

認識を高めよう

相手のことを考えよう

関心を持とう

想像しよう

